

令和2年度 静岡市公立小中学校事務職員会の活動にあたって

令和2年度の静岡市公立小中学校事務職員会会長となりました深澤秀俊です。

まずもって、新型コロナウイルスに罹患した皆様にお見舞い申し上げます。静岡市の小中学校も現在休校中であり、早期の終息を願うばかりです。

さて、静岡市公立小中学校事務職員会（以下、本会 とします）は、旧静岡市と旧清水市が合併した平成15年4月に発足し、旧蒲原町・旧由比町の編入を経て現在にいたっております。現在は、静岡市内124校（一部未配置校あり）・131名の事務職員で構成しています。

本会では、「子どもの豊かな育ち」の実現をミッションとした「グランドデザイン」を策定しています。今年度のテーマを「教育の質を高める教育事務を創造する」とし、このミッションを達成するための研究を活動の中心においています。

今年度の活動の重点は、次の2点です。

1点目は、グランドデザイン第2期活動プランの初年度として「学校事務職員の専門性と役割」の研究を深めてまいります。また、HPを活用し、情報の共有化を推進します。

2点目は、学校事務の課題への対応です。「課題検討委員会」を中心に、校長会、教頭会等と連携を深め、対応してまいります。

本会の活動は、「研究」の段階で終わらせることなく、共同実施を通して「実践」に結びつけていくことにより、「子どもの豊かな育ち」の実現というミッションを果たしてまいります。会員一人一人が、グランドデザインのもと、目指すべき方向を共有し、「子どもの豊かな育ち」の実現のために活動、実践できるよう組織として取り組んでまいります。

本会は今までの取組の中で、さまざまな課題を解決するための力を積み上げてきました。この不透明な時代に、今こそ、この力を組織として発揮する時であると考えます。

この1年間が実りある1年間となるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年5月吉日

静岡市公立小中学校事務職員会 会長 深澤秀俊